

早来中学校 校舎再建に関して

1月17日に基本設計委託業者を交え第6回安平町新しい学校を考える会を開催しました。今回はこれまでの経緯を振り返りながら前回までの意見を反映させた基本設計案の説明後、設計案及び模型を使用しながらワークショップを実施し活発な議論が行われました。

※会議詳細は町HPまたは教育委員会（総合庁舎）住民サービス課（総合支所）で閲覧できます。

■第6回安平町新しい学校を考える会

【これまでの経緯と設計案について】

- ・12月末の教育委員会で早来小中の一体型校舎で小中一貫教育を進めていくことが決定した。
- ・校舎の建設にあたっては町の復旧に係る予算等もあり校舎については当初からコンパクトな作りとなっている。その中で地域の方や教職員からの意見をいただき現時点の設計案となっている。

【ワークショップ】

アトリエブंकより設計案の説明。以下、ワークショップでの主な参加者意見です。

- ・廊下が曲がっているが防犯上避難上まっすぐの方が良いと思う。 ・走り幅跳びのレーンが校舎から遠い。
- ・少年野球側のバックネット裏にも倉庫が欲しい。 ・野球用のベンチを設置してほしい。（一塁側と三塁側）
- ・丘の管理は誰が行っていくのか。 ・みんなが使いやすく居心地が良いものにしてほしい。
- ・駐車場が少ない。 ・冷暖房がどうなるのか気になっている。
- ・子どもが自分で作れるクリエイティブなところがあると○。

【基本設計業者からの講評】

アトリエブंक

設計については皆さんの意見を聞きながらまたもう少し大きな模型を作成するなどして本当にこれが良いのか確かめながら、更には、これは基本設計というもので本設計はまだ先なのでこの先も皆様の意見をいただければ良い建築ができると思いますのでよろしくお願いしたい。

チームラボ

ワークショップの意見からは良い方向性という意見とイメージがつかないという感想もあり、不安の裏返しということもあると思う。今は、新しいもの、これからの未来に必要な見たことのないようなものを作るということにチャレンジしている。これがどんな空間になるのかとか、簡単に想像できないというのはそれだけ新しいことにチャレンジしているという証拠なのではと思う。

次回（第7回）安平町新しい学校を考える会
2月12日(水) 18時30分～ 総合庁舎（大会議室）

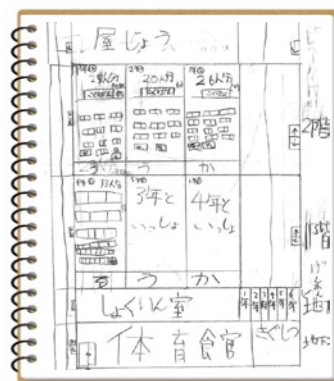
新しい学校作りの夢

早来小中学校の児童・生徒にアンケートを実施しました。

※小学1～4年生は「絵」、小学5～中学3年生は「自由記載欄」



小学校1年生～4年生



小学校5年生～中学3年生

- ・図書室の本を読む場所がもう少し広いほうがいい
- ・教室の机が理科室の机の様に横に座れる机がいい
- ・給食の時間に他の学年と一緒に食べられる場所があったらいい
- ・日差しが入る、吹き抜けにしてほしい
- ・自由スペースみたいな場所を作って欲しい
- ・外に楽しい遊具がほしい（ターザンブランコなど）
- ・地域の人も行ける楽しい場所
- ・休み時間に自由に工作できる場所

※このアンケートは基本設計と学校を考える会の参考資料としています

問合せ 安平町教育委員会学校教育グループ ☎ 29 7036

メール gk-kyouiku@town.abira.lg.jp

※各種会議やお知らせの詳細は安平町HP「早来中学校の再建」ページをご覧ください。